

近年日本では、男女間のトラブルが多くなり、さまざまな問題が課題として挙げられており、さらに今後増えていくと考えられる。男女トラブルについて、特に私たちに身近な高校生の男女間のトラブルについて課題として挙げた。トラブルの原因として考えられるのは、男女の価値観の違いだ。男女の価値観の違いからデートDVが生じる。

女子高校生の被害調査のうち、10%がデートDVを受けたことがあると答え、そのようなことを耳にしたことがあるという人は20%に及んでいることがわかった。このほとんどが身体的暴力である。一方で、男子高校生が被害を受けている場合では、30%がデートDVを受けたことがあると答え、ほとんどが精神的暴力である。精神的暴力を一般では、「重い」と例えることがある。私の周りにも、このようなケースが生じて喧嘩になり、別れてしまうカップルを多く聞いたことがある。



そこで私は、身体的にも、精神的にも悩んでいる高校生を少しでも減らすことはできないか。と考え、このような提案をした。

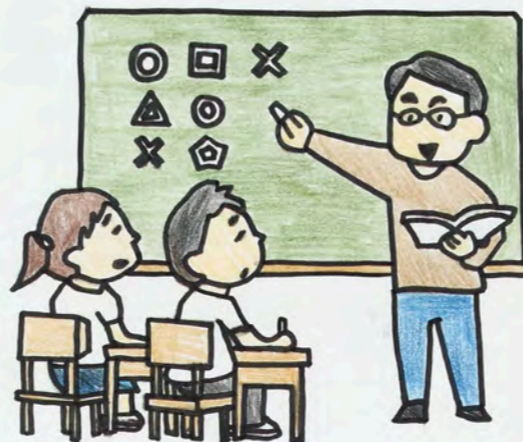
PTAの恋愛講座

STEP1 talking



PTA が会議を開いて正しい恋愛の仕方について考える。

STEP2 teaching



全校生徒を対象とした恋愛講座を開く。

STEP3 thinking



グループで話し合いそれぞれ正しい答えを出す。

・いちばん身近で子供が相談しやすい親世代の人たちが恋愛についてしっかりと学ぶことで、子供たちが間違った情報を耳にしないうようにする。

・講座を開くことで、聞きにくいことも、わかりにくいことも学ぶことができる。

・親世代の意見も聞きながら恋愛について学ぶことができる。

この取り組みをすることで、親子の絆はより深まると考えられ、デートDVだけでなく、男女間のトラブルで、勉強がおろそかになってしまったり、深く悩んで精神的に傷を覆ってしまったり、身体的にも傷をつく高校生が少なくなると思う。まずは身近な小さなトラブルから減らしていくべきだ。小さなトラブルから大きなトラブルへとつながっていき、さらに「自殺」「ストーカー」「脅迫」「殺人事件」へとつながっていく。どんな学生生活を送るかで、そこからの人生が決まる。男女トラブルで傷ついなら、その先もずっと心に傷を負い続けていこう。個人の行動次第ではあるが、辛くなった時や、どうすれば良いのかわからなくなってしまった時に、他者が協力できることはたくさんあると思う。だから、中々口にすることが恥ずかしいと思う人が多い男女トラブルについて周りの人に気軽に相談できる未来を創っていきたいと考えた。